

夢舞台でがんばれ! 成高ナイン



夢舞台 高校球児の聖地・甲子園 に臨む成田高校の選手



23日から甲子園球場で行われる第78回選抜高等学校野球大会に、関東地区代表として成田高校野球部が初出場します。

同校野球部は、今から107年前の明治33年に創部。夏の甲子園には過去6回出場している名門・成校野球部に新たなページを加えることになりました。

この快挙に、野球部OBや地元住民は歓喜に沸き、JR成田駅や地元商店街には「祝 甲子園出場」などの横断幕や垂れ幕が掲げられ応援ムード一色に。新市誕生を目前にした門前町・成田は、選手の活躍に期待も大きく膨らんでいます。

甲子園出場までの軌跡

千葉大会

ブロック予選1回戦

成田 8 1 成田北

ブロック予選2回戦

成田 12 0 小見川

決勝トーナメント1回戦

成田 10 1 千葉商

決勝トーナメント2回戦

成田 10 3 東金商

決勝トーナメント3回戦

成田 5 0 千葉経済大附

準々決勝

成田 8 1 中央学院

準決勝

成田 7 5 習志野

決勝

成田 1 0 市立船橋

第一代表として15年ぶり5度目の関東地区高校野球大会に出場を決める。

関東大会

1回戦

成田 9 × 6 春日部共栄(埼玉県)

準々決勝

成田 2 × 1 土浦日大(茨城県)

準決勝

成田 4 2 東海大相模(神奈川県)

決勝

成田 3 × 2 高崎商(群馬県)

粘り強い成校野球で、4試合中3度のサヨナラ勝ちで頂点に立つ。×印はサヨナラ。



全員野球で全国制覇！主将と地元選手の一言

全国の強打者と対戦するのが楽しみです。インコースの直球で抑えたい。



唐川侑己選手
(馬橋・1年生)

これまで積み重ねた粘りの成高野球を甲子園で見せたい。



榎田隆行選手
(花崎町・2年生)

夢の舞台に立ててうれしい。部員全員で力を合わせ、優勝を目指したい。



水津健太朗選手
(主将・2年生)

夢にまで見た甲子園が実現し嬉しい。ベストを尽くしたい。



村島光紀選手
(土屋・1年生)

子どものころからの夢が叶った。チーム一丸となって戦い初優勝を。



澤田 遼選手
(大栄町桜田・1年生)

あこがれの甲子園。試合に出れたらこれまでの最高のプレーを見せたい。



片山拓弥選手
(大栄町吉岡・1年生)

15日は注目の組み合わせ抽選会
17日には甲子園へ

選抜大会開幕まであとわずか。全国から選ばれた32校が熱戦を繰り広げる春の大会は、15日が組み合わせ抽選会。

普段は明るく楽しい選手も日一日と甲子園モードに。現在、本番を想定した紅白戦や県内の高校との練習試合など実践的な練習に汗を流し、最終調整に余念がありません。

対戦相手も決まり、16日には選抜旗授与式と壮行会が成田高校で行われ、17日には甲子園に出発します。選抜モードも一気に高まり街が一つになります。



応援しています



成田高校野球部後援会長
下田祥三さん

待ちに待った待望の選抜出場で、選手諸君に心からありがとうございます。後援会長になった年に甲子園出場が決まり嬉しい限りです。これでこの町が一つになれるですね。心おきなくプレーできるよう側面から支えていくつもりです。郷土の代表として活躍されることを願っています。

「ドテクラブ」代表 椎名伸夫さん

成田高校野球場の1塁側の土手で、練習を見つめ成高を応援している人で結成された、いわば熱狂的な「追っかけクラブ」です。30年以上の人もいて、念願の選抜初出場にワクワクしています。粘りの野球・全員野球で勝利を勝ち取ってほしい。もちろん甲子園に行きますよ！

自作の横断幕を掲げた 大野治夫さん(花崎町)

成田高校の選抜出場を願い、8年前に自作の横断幕を用意しました。平成2年の夏は、仲間バス3台を出して応援に駆けつけました。これまでに作った横断幕は5本。願いが叶いとても嬉しい。ぜひ優勝してほしい。



8年ぶりに日の目を見た大野さん自作の横断幕(花崎町)